

環境配慮措置	カテゴリー	02：施設運用	
	項目	a. 最小限の照明計画	
	概要	<p>●営業時以外における、外構照明は、防犯目的の最小限のものを除いて点灯しない。</p> <p>●周辺に生息する動物への影響を考慮し、屋外の夜間照明は必要以上に照らさないようにする。</p> <p>●周辺に生息する動物への影響を考慮し、屋外の自動販売機は省エネ型とし、設置方向は森林の方を向かないように配慮すると共に、営業時間外は電力を抑え、照明が最小限となるように設定する。</p>	
環境配慮の目的・方針	【生活環境】	近隣地域の生活環境の悪化の回避	
	【自然環境】	重要種の繁殖行動の阻害の回避	
	【自然環境】	重要種の生息及び生育域、森林環境の改変の回避	
	【 】		
	【 】		
該当箇所・チェック対象	チェック状況・写真	評価	
		実施状況・コメント	評価
営業時間外の外構照明の点灯状況	—	<p>基本的に全照明を消している。</p> <p>もーりすカーは作動中は索道法上、照明を消すことはできない。</p>	◎ 効果あり
屋外自動販売機の設置と運用の状況		現状、山頂に15台（展望台廻り：4台、屋上：11台）設置しているが、いずれも省エネ型自動販売機であり、かつ全自動販売機を営業時間外は消灯している。	◎ 効果あり